

シルバー日向岬

第19号
平成12年8月1日

編集発行

日向市シルバー人材センター
〒883-0021 日向市大字財光寺847番地1
TEL (0982) 52-2200
FAX (0982) 52-3476



題字 寺原正仁

2.000年 長崎 雲仙会員旅行

理事長あいさつ



林 賢太郎
理事長

日向市シルバー人材
センターでは設立以
来、日向市の助役を理

事長にお願いしてまいりました。前任の
高木理事長が市長選挙の後で辞任され、
後任助役が選任されない中で定期総会の
日となりました。当日の理事会で日向市
シルバー人材センターも一〇周年を過ぎ
た今日、行政からの理事長依存は止めて、
シルバーセンター自立の理事長を選任す
べきとの意見が出されました。

その結果、理事長の大役を仰せつけら
れ、その責任の重大さを痛感させられて
います。会員の皆様のご協力で責任を果
したいと思っていますのでよろしくお願
いいたします。

また日本の高齢化が急速に進む中での
シルバー人材センターの果たす役割は
益々重大さを増しております。だが一方
では不況が深刻となり、その運営も厳し
さを増しています。

これらの情況を克服して日向市民から
信頼され、感謝されるような日向市シル
バー人材センターとして発展するよう切
望します。

日向市シルバー人材センター発展のた
め「自主、自立、共働、共助」で頑張る
ようお願いいたします。

ごあいさつ

日向市長 山本孫春



日向市シルバー人材センター会報の発刊にあたり、会員のみなさまに一言ごあいさつを申し上げます。

私は今回、市民のみなさまの力強いご支援により、第十四代日向市長に就任し、市政を担当することになりますが、その任に当たりますことは身にあまる光栄であるとともに、改めてその責任の重大さを痛感しているところでございます。

さて、このセンターは、高齢者が豊富な経験と能力をもとに、地域の要請にこたえ、いきいきと働くことによつて、福祉の増進と地域社会の活性化を図ることを目的に設立されたものでございます。設立当初二百五人であった会員数も現在は四百三十八人となり、また契約額も十一年度実績で一億四千五百万円と、ここ数年、安定した推移をしているようでございまして、誠に喜ばしい限りでございます。

ところで、我が国における社会福祉を取り巻く環境は、急速に少子高齢化

が進展する中で、高齢者の果たす社会的役割がますます求められ、生きがいの充実や地域社会の発展に貢献したいと望む方々に就業の機会を提供するシルバー人材センターへの期待は一層高まるものと考えるものでございます。そのような意味におきましても、「自主・自立」「共働・共助」の基本理念に基づいて、相互の親睦と研鑽をさらに強められますよう、念願するものでございます。

これから市政運営にあたりまして、基本方針として「誠実・公正な市政」「清潔で透明な市政」「民主的で開かれた市政」を理念に、市民による市民のための個性豊かなまちづくりを進め、誰もが安心して暮らせ、安らぎの中に豊かさとゆとりが実感できる日向市に向けた実現に向かって、誠心誠意取り組んでまいる所存でございますので、今後ともみなさまのご理解とご支援を願うものでございます。



就任ご挨拶

事務局長 出口幸男

会員の皆様には、益々ご健勝のことと心からお喜び申し上げます。

このたび、四月一日付で事務局長に就任いたしました出口でございます。

会員の皆様におかれましては、長年の経験と豊富な知識を活かし、力強く地域社会に貢献されておりますことに深く敬意を表します。急速に進展する高齢化社会の中には、活力ある地域社会を醸成していくうえで、シルバー人材センターが果たす役割には大きい期待と注目が寄せられていると思います。今後とも、市民の皆さんに信頼され、喜ばれる魅力あふれるセンターづくりと会員及び就業機会の拡大等を図っていくことが必要であり、それらが、高齢者福祉の向上、延いては地域社会の発展へとつながるものと考えます。そして、益々高齢化が予想されるなかで、このシルバー人材センターの社会的使命の重要性を考えます

もとより、微力ではございますが、センターの合い言葉「自主・自立・共働・共助」の基本理念を心にしつかりきざみつけながら、センター事業の発展、推進に最善の努力を傾注していくたいと思っております。

会員・役員・関係各位の皆様におかれましてはどうぞよろしくご指導、ご鞭撻を賜りますようお願いいたします。



美々津町並保存地区



「日本の渚・百選」お倉ヶ浜

平成12年度通常総会

5月25日(木)



議案を審議中

理事・監事に選出された方は下表のとおりです。

役職名	氏名	住 所
理事長	林 賢太郎	日向市北町4番11号
副理事長	河野 稔	日向市大字幸脇995番地
常務理事	出口 幸男	日向市大字財光寺往還町45-3
理事	寺原 正仁	日向市大字塩見1419番地
〃	黒木 英信	日向市大字平岩4530番地1
〃	橋 純一	日向市大字富高7169番地8
〃	治田 恵	日向市比良町1丁目116番地
〃	森岡 健二	日向市大字財光寺2761番地の44
〃	岩切 秋子	日向市大字財光寺3568番地2
〃	安藤 稔	日向市浜町2丁目125番地3
〃	田辺 英雄	東郷町大字山陰乙1794番地1
〃	藤田 辰巳	日向市大字富高6408番地30
〃	矢北 正美	日向市大字塩見4819番地
〃	黒木ウメコ	日向市美々津町471番地3
〃	井上 繁	日向市比良町1丁目87番地
〃	福田チエ子	日向市永江町1丁目16番地
監事	黒木 國衛	日向市大字日知屋8097番地12
〃	河野 昭一	日向市原町3丁目9番15号



真剣そのもの



顔一つ上げてない!!



壱岐交通課長さん

第二部 交通安全教室

総会が終了後、例年の通り交通安全教室が開かれました。加害者も被害者も共に高齢者が多いという事例をもとに日向警察署の交通課長壱岐幸啓氏の講演がありました。会員も交通事故はもとより、就業中の安全には充分気をつけましょう。

第三部 交流会



演奏者も会員も心は一つ



素晴らしいのひとこと

光陰矢の如し。五月二十五日の総会は、私にとつて八回目となりました。早朝から用意をして会場へと出掛けました。大勢の会員さんが来られていました。定刻に開会。第一部は、来賓の祝辞・激励のお言葉、又新旧役員の挨拶もありました。第三部は、交流会・アトラクション。早目に席を立ち洋服を脱ぎ捨てて“踊る女”に変身。いよいよ出番です。気を沈めてステージに立つ。左手には大勢の役職員の皆さん、正面には会場いっぱいの諸先輩、友人、顔見知りの人達。真心こめて一礼する。曲の流れに乗せられて緊張感もほぐれ静かに“舞”に入る。私なりに無事失敗なく済み一息つく。暖かい拍手につままれて退場。有難うございました。最後にお楽しみ抽選会。なぜか毎年はずれでがっかりです。

しかし、これからも益々ファイトを燃やしてシルバー人材センターの仕事を元気に明るく頑張ります。皆さん、よろしくお願ひします。

河野定 財光寺C地域班

河野定 周りの方から「河野さん、もうあきらめた方がいいよ。あと当り券は一枚しかないのに」と、つづかれたその時に「四十一番」思わず息を呑む。

河野定 全身とり肌、その次「やったー」のガツツボーズ。なにか朝から今日はきっといい事あるぞという予感がありました。昨夜の夢見も良いし、ナイショナイショと受付から抽選券をもらつたNo四十一、なんと私の誕生日四月一日と同じ番号、これはもしかしたらもしかするぞという期待も膨らみつつ總

財光寺D地域班
鶴田君子

待望の抽選会



手渡す理事長にも笑み

会は二部三部と進み、いよいよ抽選会が始まり兵頭次長が番号を読み上げる度に前後左右からどよめきの声があり、私の期待も少しずつ薄れ反対に手の平には汗がにじみ、アーアー今年も夢叶わずと思っていたら周りの方から「もう、あきらめたら」のダメ押しの声、ガツカリした瞬間、四十一番と読みあげる声、兵頭次長の顔が天使に見えた。普段は○○に見えるけど、笑いした。来年も楽しい抽選会を期待しています。今年の夏は扇風機の風が一段と心地良く感じられる今日この頃です。



財光寺C地域班
橋口 芙 紗

總会—大正琴—抽選会



橋口さんカメラを向いて

いました。ところが役員の方が「最後になりました。一等1名五十一番」と大きな声で読みあげられた時「ウワーカー五十一番私だ」と飛び上り喜びました。五十一番の券を持ち「ワー橋口さんすごいねおめでとう」という聲を耳にしながら係の方から、大きな箱を頂き両手で抱え嬉しさに満面の笑顔で席に着きました。

で席に着きました。

習っている関係で仲間の皆さんと会場で演奏することになりました。出席者全員に会が始まる前、抽選券が配られました。私はいつもくじ運は悪い方なので当たることはないと思いながらも五十一番の券を貰った時、内心五十一番当たりそうな予感がしました。二百四、五十人位出席された様で会場いっぱいでした。

会も順調に終わった後、アトラクションとなり、最初に私達のお琴演奏



来年も違ういましょう



会員サンですか？



練習の成果です

毎年の事ながら抽選会が始まり次から次へと賞品が渡り、一等賞品も無くなりアア今年も駄目かとあきらめていた処、最後のハッピー賞は六十六番と番号を呼ばれたので、アツ自分の番号だと思わず嬉しさが込み上げた。今年は一月五日に古希を迎えて運が向いたかも…。私の家族、妻、娘、長男、孫の五人もハッピーでありますように。



これがハッピー賞デス

りがたく使用しています。本当にどう
もありがとうございました。

ハツピ賞



富高A 地域班

六月二十二日七時四十分にセンターを出発、心配していた天気もどうにか降らずにすみました。

今回も参加させていただきバス三台に分乗、私は二号車で局長の挨拶の中二号車は幸いな事に事務局の黒木ガイドさんがいますので何かと訪ねてくださいと言われ笑いに誘われました。その後自己紹介、会員の方々と世間話やビール、焼酎などを飲んでいるうちに熊本新港に着き船で島原港に着岸。島原城を見て廻り、みずなし本陣ふかえを見学して、土石流で二階まで埋まつた惨状を見て土石流の怖さを感じました。又、大変な災害であったと思われます。ようやく雲仙温泉に着き各部屋割りがあり、温泉に入り夕食の宴会もカラオケで盛り上り、夜も更けて一泊二日の研修旅行も終りに近付き宴会では人と人のふれあいもでき本当に参加して楽しい旅行でした。これからも頑張ります。最後にお世

六月二十二日七時四十分にセンターを出発、心配していた天気もどうにか降らずにすみました。

今回も参加させていただきバス三台に分乗、私は二号車で局長の挨拶の中二号車は幸いな事に事務局の黒木ガイドさんがいますので何かと訪ねてくださいと言われ笑いに誘われました。その後自己紹介、会員の方々と世間話やビール、焼酎などを飲んでいるうちに熊本新港に着き船で島原港に着岸。島原城を見て廻り、みずなし本陣ふかえを見学して、土石流で二階まで埋まつた惨状を見て土石流の怖さを感じました。又、大変な災害であったと思われます。ようやく雲仙温泉に着き各部屋割りがあり、温泉に入り夕食の宴会もカラオケで盛り上り、夜も更けて一泊二日の研修旅行も終りに近付き宴会では人と人のふれあいもでき本当に参加して楽しい旅行でした。



財光寺D地域班
那須謙

雲仙研修旅行

なさき
雲仙一泊一日の旅
22 6月
23 日

話して戴いた事務局の皆さん有難うございました。





家の料理とは大違い



朝食も満腹感



船中でのかたらい

会員旅行に参加させて戴き有難うございました。私は三号車でした。行く時に車内で自己紹介があり、顔見知りの人も居たのでホッとしました。途中休憩もあって四時頃目的地のホテルに着きました。奇麗で然も静かで感じの良いホテルでした。楽しみにしていた夜の宴会も盛大に開かれ芸達者な方ばかりでとても盛り上りました。出発前から気になっていたお天気でしたが、雨も降らず本当に楽しい旅行でした。又来年も参加したいと思います。事務局の人達の心配りが有り難かったです。

富高A地域班
小川 八重子

初めての旅行に参加して



美女の代表 4人



宿でのくつろぎ



万歳もバラバラ



お茶のひととき

会員の広場

日向の陽射しを
浴びて



細島地域班

時はミレニアム、一月二十八日の朝
テレビの天気予報は快晴と、今年の冬
一番の冷え込みを報じ、庭の花壇も一
面霜柱が立って土を持ち上げていた。

と北のチームに別れ、挨拶のあと準備体操後、午前十時試合開始、予想通り好プレー珍プレーに拍子と歓声が上がり賑やかに進行し、後半を過ぎた頃どこからか香ばしい匂いがしてきた。振り向くとネット裏で事務局とご婦人の方々が焼肉の用意に大忙し、香ばしい匂いが気になる。早く試合が終わって欲しい気持だ。やつと試合は終了する。ご馳走はバーベキュー方式の焼肉で急速バクつく、又、おにぎりも山と積まれて、それにも手が伸びかぶりつく、世話役の人達が心を込めて作つて下さった賜と思う。又、配られた蕪の三杯漬は焼肉にもおにぎりにも合つてこれ又美味しく頂いた。

私はそんな寒さもなんのその、逸る気持で飛び起きた。シルバー人材センターに入会して初めてのソフトボール大会に参加出来るからだ。この球技は軟式野球と違つて運動神経の鈍い私も参加出来るスポーツで、大会に参加する会員は殆どが私も含め還暦を過ぎた仲間であり、思わぬ好プレー、珍プレーが見られるであろうと想像しながら塩見の農村運動公園に向かつた。

公園に着くと事務局の職員が準備に忙しく動き廻っていた。どの顔も今日

最後に大会の世話をされて戴いた方々、事務局の皆様、有難うございました。

就業のあいま



木陰でのひととき



仕事を終えてひと休み



お倉ヶ浜をバックに



井戸端会議ならぬ？

事務局長 出口幸男 です。よろしく!



前任の佐藤作市事務局長の退職に伴い、四月一日付で出口幸男新事務局長が誕生しました。

新理事就任を承り、微力ながら、Sの精神を遵守し、会員皆様の意を汲み、C理念の「自主、自立、共働、共助」の精神を守ります。



楠 純一

日田市シルバー人材センターへ 理事研修旅行 2/17~18



研修お疲れさまでした

既にご存知の方もいらっしゃると思いますが、改めて御紹介致します。

5代目 事務局長

プロフィール

- 昭和14年7月20日 東諸県郡綾町で出生。3歳の時現住所へ
- 昭和33年3月 県立富島高校卒業
- 昭和33年10月 日向市役所採用税務課勤務となる。以来、総務課総務主幹、職員課長、教育委員会教育次長、税務課長、総務課長兼選挙管理委員会事務局長を歴任。
- モットー 相手の立場になって
- 趣味 読書、スポーツ
- 家族 妻と2人



井上繁

新しい理事さん

平成十二年度総会の承認により理事に就任することになりました。大役を拝命し、襟を正しています。微力ではございますが、初心にかえり先輩理事を手本として頑張ります。よろしくお願いします。



矢北正美

シルバー人材センターの理事を承りました。何をさておいても守りたいのは齢はとっても第一に健康であること、また仕事をすることで社会に貢献しながら、皆様と共に頑張りたいと思います。



福田チエ子

先輩の培つてきた実績を踏まえて邁進の覚悟です。シルバー人材センターの益々の発展と独自独創性を生かしながら、会員と共に作り上げていきたいと望んでおります。就任抱負の一旦を述べ、今後共よろしくお願ひ致します。

平成十二年度の通常総会で、理事という大役を仰せつかり責任の重大さを痛感しているところです。私のような新米は何も出来ませんが、会員の皆様方を始め先輩理事の方々のご指導を受けながら、日向市シルバー人材センターの発展のために微力ではございますが努力してまいりたいと思います。今後共ご支援とご協力を願い申し上げます。

日帰り旅行に参加して



財光寺A地域班
竹内君枝

おおいた直入御前の湯 日帰りの旅

6/28

六月二十八日、宮交バス二台四十人全員元気で七時五十分に出発。私は入

会して初めての旅行です。先づ自己紹介があり次々にマイクを廻しいろんな歌を唄い心が和みました。バスは安全運転で走り続けます。山合いの杉や竹の若葉を眺めながらトンネルを十四ほど通り抜けると小雨が降り出し深い霧がたちこめ、それは素晴らしい光景でした。休憩は唄げんか橋と原尻の滝、そして日本一の炭酸泉直入御前湯に到着。温泉にゆっくり入り汗を流して旅の疲れを癒しました。昼食で乾杯し楽しく語りながら料理を頂きました。記念撮影が終り帰りのバスに乗車し途中香りの森博物館を見学、すばらしい建物に驚きました。四季を通じて花と香りを楽しめる英國風庭園です。香水も出来るそうです。温室では四季を通じていつでも植物の姿を見ることが出来ます。館内ではいろんな香水の香りを楽しみました。



日知屋本郷A地域班
橋口景一

御前の湯への旅

事務局の皆さんに感謝します。最後に皆さん来年の旅行にも参加出来るよう元気で頑張りましょう。

次は道の駅宇目に立ち寄りおみやげをあれこれ孫に家族にと楽しいひと時でした。帰りのバスは雨もひどくなり疲れのせいで眠りに誘われて静かです。さあ、これからシルバー人材センターまで走り続けます。日向に近づくと雨も上がり十七時五十分予定通り無事着きました。とても充実した有意義な旅行でした。



日帰り総勢40名

日帰り旅行



財光寺A地域班
西田保子

待ちに待った日帰り旅行がやってきた。この日の天気予報は大雨とのことだが、当日は小雨で降ったりやんだり、七時四十分車二台でセンター出発、途橋で小休憩して、しばらく走って日本百選の原尻の滝を見る。落差十数米ぐらいでしょうか、前日の雨で濁っていました。途中道が狭くなりカーブカーブした。途中道が狭くなりカーブカーブするも楽しい一日でした。

の連続、宮交の運転手さんご苦労さん。無事十一時目的地の直入御前湯に到着する。長湯温泉は女湯は上、男湯は下。湯はアルカリ性、無臭でや、黄色、露天風呂のすぐ横が川で小雨しとしと、とても風流でした。「いい湯だなー、ババババ、バーバー、ここは長湯の湯」あまり長湯したので、あがつてから汗だくだく。昼食はご馳走さまでした。帰りに香りの森博物館を見学。本館の中はラベンダーの香りが充満、香料に酔った。海拔九百メートルの山中に、こんな壮大な施設があるとは、ゆっくり見学すればたっぷり一日はかかるでしょう。旅は本当にいいものですね。聞くも見きと心豊かに過ごしましょう。

得た思いがします。温泉につかり、ゆったりとした気分になり、自然の緑につつまれての旅は心身共に安らぎ、命の洗濯が出来ました。帰りの香の森美術館の見学ではチヨツビリ華やかな夢を見させてもらいました。車内も和気あいあいの雰囲気でカラオケが始まり、張りのある声で次々に歌われました。これからも安全第一に健康で生きい

私は細島育ちで富島高校卒業(第九期生)です。その後、上京して四十数年、停年退職して故郷へUターンしました。

昨年十一月シルバー人材センターに入会し、早速趣味としている囲碁(楽碁会)のメンバーに加わり、第五回大



細島地域班
関本 豪

白・黒のおはじき

会に参加し、幸運にも優勝することが出来ました。不謹慎かも知れませんが、私は囲碁のことを『大人のおはじき』と呼んでいます。初めて聞いた人は聞き慣れない言葉で変な顔をして聞き直します。そこで『白と黒の石を使つた大人のおはじき』と云い直しますと、笑顔になつて理解してくれます。

趣味は多い程いろんな人の出会いが広がると共に、ボケ防止と健康に良いと聞いています。囲碁も楽しみながら続けたいし、他の事にも参加してみたいと思っています。大会の世話を下さった方、事務局の方、有難うございました。

第6回囲碁大会 関本豪さん V2



優勝の関本豪さん

七月七日午後一時から、参加者九名で七夕決戦がスタートした。五時近くまで熱戦の末、結果は関本豪さん(細島)が二連勝を飾った。以下は次の通りです。

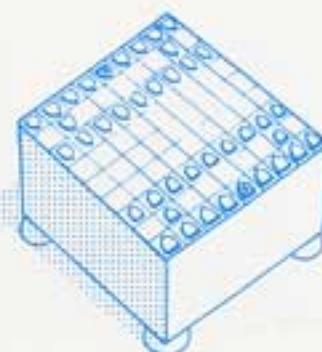
準優勝 本松敏生さん
三位 出口幸男(事務局長)



楽碁会のメンバー

皆様、長らくお待たせいたしました。待望の将棋サークルがいよいよ活動を開始します。その名も『王将会』。とても強そうな名前ですが、初心者の方も大歓迎です。毎週木曜日、13時30分から16時30分まで活動していますので、是非一度、足を運んでみて下さい。会長は楠純一さん、副会長は浦辺秀史さんです。皆様のご参加お待ちしております。

会長 楠 純一
副会長 浦辺 秀史



サークル名『王将会』に決定

毎週木曜日13時30分~16時30分まで

将棋愛好者集合!!

サークル活動日

- ◆そよ風(小物作り)
毎週 月曜日・金曜日
13時30分~16時00分
- ◆S.Tフレンド(卓球)
毎週火曜日
9時00分~11時30分
- ◆菜の花会(大正琴)
毎月 第1・3水曜日
13時30分~15時30分
- ◆王将会(将棋)
毎週木曜日
13時30分~16時30分
- ◆楽碁会(囲碁クラブ)
毎月 第1・3金曜日
13時30分~16時30分

事務局だより

▼新入職員紹介



菊池 芳盛



本村 優子

慣れない事で大変迷惑をおかけしていますが、少しづつ会員の名前を覚え頑張りたいと 思います。

- ①昭和10年7月26日(65才)
- ②西郷村
- ③迎洋園6424-34
- ④妻、娘と犬
- ⑤昼寝
- ⑥インド旅行

四月から事務局のお手伝いでお世話をになっています。

一生懸命頑張りますので、よろしくお願い致します。

▼就業機会開拓専門員



知識 英明

- ①昭和52年1月9日
- ②日向市
- ③富高6333-23
- ④両親、3弟妹の長女
- ⑤お菓子作り
- ⑥海外旅行(イギリス)
へ行く事

シルバー人材センターでは、必要な技能を修得することを目的に次とおり実施いたします。

(ビルメンテナンス講習会)

○講習日程: 9月20日~29日
(8日間)

○講習内容: ビル・クリーニングに関する器具の取扱いから清掃方法までの基礎知識

○講習日程: 10月24日~31日
(2日間/3回)

○講習内容: 漆装の基礎的な知識、技能など

〔緑化保全管理講習〕

○講習日程: 11月8日~17日
(8日間)

○講習内容: 樹木の剪定、病害虫の防除の基礎知識

〔樹種別剪定〕

○講習日程: 11月21日~12月6日
(2日間/3回)

○講習内容: 剪定作業の基礎的知識及び実技

〔介護講習会〕

○講習内容: 家事援助、介護の知識など

希望者は、事務局までお申し込み下さい。(☎ 51-1110)

健康にまさる宝なし

編集後記

4月の終わりからシルバー人材センターで事務として勤務しております。不慣れなためご迷惑をおかけしておりますが、皆様の明るく元気な笑顔に励まされて毎日ドジをしながらも楽しくお仕事をさせていただいております。

一生懸命頑張りますので、よろしくお願い致します。

仕事の開拓を目指し一生懸命頑張りたいと思いまのでご指導の程よろしくお願ひ致します。

県内百歳以上の長寿者は昭和四十年度はわずかに二人が、平成十一年度には、二十二人、一般的に総人口を占める六十五歳以上の人口比率が七%超えると、高齢社会、一四%を超えると高齢社会、更に比率が二〇%を超えると「超高齢社会」と呼ばれます。宮崎県の場合、昭和四十一年に、七万七千人が「七、一%」であったものが、平成十一年に二十三万四千人(高齢化率十九、九%)となっています。平成二十一年には、二十七万九千人(高齢化率二十九、九%)になると推定されている。県内には、三〇%を超える市町村が三十四市町村あり、中には三〇%を超える町村もあります。因みに高齢化率で高齢化率が二〇%を超える市町村が三十四市町村あります。因みに高齢化率が一〇%未満の市町村は、北郷村三七、七%、西米良村三六、〇%、西郷村三四、九%、高齢化率の低い市町村、清武町一〇、九%、宮崎市一五、三%、佐土原町一六、六%、我が日向市は、一七、四%ですが油断は禁物。会員もお互い生きがいのある人生を送るために健やかな心と体づくりに努めましょう。

■事務局職員 出口 幸一 仁
■編集委員 寺原 正仁
福田 チエ子